

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 共同コンピュータホールディングス
 コード番号 9685 URL <http://www.kyd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR担当
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日

(氏名) 吉村 昭一
 (氏名) 小林 勇雄

TEL 0776-34-3512

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,301	8.0	16		31		16	
21年3月期第3四半期	2,500		83		82		20	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	3.25	
21年3月期第3四半期	4.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第3四半期	3,841	1,987	51.3	387.38
21年3月期	3,467	2,003	57.3	388.74

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,969百万円 21年3月期 1,988百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期					0.00
22年3月期					
22年3月期 (予想)					0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,200	7.9	40	73.5	30	80.0	20	58.3	3.94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	5,115,492株	21年3月期	5,115,492株
期末自己株式数	22年3月期第3四半期	32,000株	21年3月期	400株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	5,099,232株	21年3月期第3四半期	5,203,492株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年11月13日付けで発表いたしました通期の連結業績予想は修正していません。
 予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに景気回復の兆しが見られるものの企業収益の低迷は長期化し、設備投資の抑制、雇用情勢の悪化や低調な個人消費など依然として厳しい状況が続き、先行きの不透明感は否めません。

当情報サービス業界におきましても、企業収益の悪化を背景に顧客の情報化投資に対する大幅な見直しによる新規投資の抑制や延期の動きが長期化しており厳しい経営環境が続いております。

このような状況下で当社グループは、ソフトウェアの開発事業を中心に受注獲得に向け顧客企業の投資ニーズを的確に把握し、迅速な提案を行うとともに既存顧客の深耕や新規顧客の開拓に努めてまいりました。しかしながら、当第3四半期累計会計期間の業績は、一部子会社のデータエントリー業務において大口の受注獲得がありましたが、当社グループの柱であるソフトウェアの開発事業において、先行き徐々に改善は見込まれるものの当第3四半期累計期間においては、企業収益の悪化などによる外部環境の影響が他の業種より遅行して影響し、役務提供型契約の短期間化での契約の見直しに伴う受注減や請負型における大型案件の減少、新規案件の凍結、先送り等が起因して、売上高は23億1百万円（前年同期比8.0%減）となりました。一方、利益面につきましては、固定費の削減などの効率が徐々にみられるものの売上減少によるSEの稼働率の悪化が売上原価を押し上げる結果となり、営業損益は16百万円の損失（前年同期は83百万円の利益）、経常損益は31百万円の損失（前年同期は82百万円の利益）となりました。

四半期純利益は、特別利益として過年度の賞与引当金の戻入益23百万円や投資有価証券売却益6百万円などの計上がありましたが、16百万円の損失（前年同期は20百万円の利益）となりました。

なお、部門別の売上高は次のとおりであります。

部門（業務内容）の名称	当第3四半期連結累計期間 平成21年4月1日から平成21年12月31日まで	
	金額（千円）	構成比（%）
ソフトウェア開発及び関連業務	1,158,801	50.4
コンピュータ関連サービス	754,880	32.8
データエントリー	366,509	15.9
その他	21,236	0.9
合 計	2,301,428	100.0

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産の変動について）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は38億41百万円となり、前連結会計期間末に比べ3億73百万円の増加となりました。

流動資産は15億63百万円となり、1億18百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が1億1百万円及び仕掛品が62百万円増加し、一方、受取手形及び売掛金が80百万円減少したことによるものであります。固定資産は22億78百万円となり、2億55百万円増加いたしました。有形固定資産は16億10百万円となり、1億80百万円増加いたしました。主な

要因は、建物及び構築物が3億68百万円増加し、建設仮勘定が2億18百万円減少したことによるものであります。無形固定資産は1億56百万円となり、71百万円増加いたしました。主な要因は、ソフトウェアが70百万円増加したことによるものであります。投資その他の資産は5億12百万円となり、3百万円増加いたしました。

（負債の変動について）

当第3四半期連結会計期間末の負債は18億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億89百万円の増加となりました。

流動負債は8億99百万円となり、1億30百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が1億36百万円増加したことによるものであります。固定負債は9億54百万円となり2億59百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金が2億64百万円増加したことによるものであります。

（純資産について）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は19億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円の減少となりました。主な要因は当四半期純損失16百万円の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計期間末の57.3%から51.3%となりました。

（キャッシュフローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業キャッシュ・フローが49百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが2億40百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが3億92百万円の収入となったことにより1億1百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末の資金残高は3億98百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は49百万円の資金の減少となりました。

主な要因は、減価償却費64百万円や売上債権の減少80百万円があったものの、たな卸資産の増加額1億50百万円、賞与引当金の減少53百万円があったことなどによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は2億40百万円の資金の減少となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出が2億22百万円あったことなどによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は3億92百万円の資金の増加となりました。

主な要因は、短期借入による収入が7億10百万円、長期借入による収入が6億32百万円と短期借入金の返済による支出が5億90百万円、長期借入金の返済による支出が3億52百万円あったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、当第3四半期連結会計期間における業績が概ね前回の予想どおり推移しており、平成21年11月13日に公表いたしました「平成22年3月期第2四半期決算短信」において修正発表いたしました数値に変更はありません。

平成21年11月13日に公表いたしました通期の業績予想は次のとおりであります。

連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

売上高	3 2 億円	（前年同期	3 4 億 7 4 百万円）
営業利益	4 0 百万円	（前年同期	1 億 5 1 百万円）
経常利益	3 0 百万円	（前年同期	1 億 5 0 百万円）
当期純利益	2 0 百万円	（前年同期	4 8 百万円）

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

第3四半期会計期間の税金費用の計算において、第3四半期会計期間の損益計算書の税引前四半期利益に法定実効税率を乗じた税金費用を未払法人税等に計上する簡便的な方法をとっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

（会計処理基準に関する事項の変更）

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期より適用し、第1四半期会計期間に着手した工事契約から、進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	398,992	297,449
受取手形及び売掛金	415,351	495,359
商品	129,393	130,244
原材料	398	411
仕掛品	234,246	172,070
貯蔵品	299	302
繰延税金資産	244,728	257,882
その他	140,760	91,802
貸倒引当金	1,137	1,383
流動資産合計	1,563,033	1,444,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	520,581	152,171
その他(純額)	50,431	20,221
土地	1,039,176	1,039,176
建設仮勘定	-	218,609
有形固定資産合計	1,610,189	1,430,178
無形固定資産	156,387	84,733
投資その他の資産		
投資有価証券	187,325	183,588
長期貸付金	101,088	100,651
繰延税金資産	122,114	116,980
その他	126,047	131,402
貸倒引当金	24,510	24,524
投資その他の資産合計	512,066	508,098
固定資産合計	2,278,643	2,023,010
繰延資産	211	762
資産合計	3,841,887	3,467,911

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	69,663	38,358
短期借入金	451,775	315,334
未払費用	263,094	240,077
未払法人税等	-	14,335
賞与引当金	41,004	94,548
その他	74,358	67,207
流動負債合計	899,896	769,861
固定負債		
長期借入金	802,364	538,364
長期未払金	18,630	20,158
繰延税金負債	2,313	4,106
退職給付引当金	128,855	130,202
その他	2,178	2,125
固定負債合計	954,342	694,956
負債合計	1,854,238	1,464,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	48,480	48,480
利益剰余金	375,674	392,235
自己株式	8,528	112
株主資本合計	2,028,133	2,053,111
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,242	5,190
為替換算調整勘定	70,143	69,883
評価・換算差額等合計	58,901	64,692
少数株主持分	18,416	14,674
純資産合計	1,987,648	2,003,093
負債純資産合計	3,841,887	3,467,911

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	2,500,958	2,301,428
売上原価	2,050,597	1,961,446
売上総利益	450,361	339,981
販売費及び一般管理費	366,576	356,609
営業利益又は営業損失()	83,785	16,627
営業外収益		
受取利息	448	245
受取配当金	2,186	1,265
賃貸料収入	14,108	12,340
その他	4,446	3,521
営業外収益合計	21,190	17,373
営業外費用		
支払利息	11,714	15,441
減価償却費	3,262	8,242
その他	7,232	8,482
営業外費用合計	22,209	32,166
経常利益又は経常損失()	82,765	31,420
特別利益		
投資有価証券売却益	2,606	6,272
賞与引当金戻入額	-	23,264
貸倒引当金戻入額	-	260
固定資産受贈益	5,719	-
前期損益修正益	-	2,794
特別利益合計	8,326	32,591
特別損失		
投資有価証券評価損	29,770	-
投資有価証券売却損	2	-
貸倒損失	303	-
固定資産除却損	74	319
前期損益修正損	1,500	-
特別損失合計	31,650	319
税金等調整前四半期純利益	59,441	851
法人税、住民税及び事業税	25,759	11,791
法人税等調整額	13,046	1,879
法人税等合計	38,806	13,671
少数株主利益又は少数株主損失()	348	3,741
四半期純利益又は四半期純損失()	20,983	16,561

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	757,623	816,562
売上原価	621,443	672,445
売上総利益	136,180	144,116
販売費及び一般管理費	118,865	112,091
営業利益	17,314	32,025
営業外収益		
受取利息	92	87
受取配当金	733	247
賃貸料収入	4,483	4,124
その他	295	781
営業外収益合計	5,604	5,240
営業外費用		
支払利息	3,224	5,740
減価償却費	1,087	3,250
その他	4,182	5,096
営業外費用合計	8,494	14,087
経常利益	14,425	23,179
特別利益		
固定資産受贈益	5,719	-
その他	291	-
特別利益合計	6,010	-
特別損失		
投資有価証券評価損	10,194	-
投資有価証券売却損	2	-
特別損失合計	10,196	-
税金等調整前四半期純利益	10,239	23,179
法人税、住民税及び事業税	8,138	6,681
法人税等合計	8,138	6,681
少数株主利益又は少数株主損失()	977	4,696
四半期純利益	3,078	11,801

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	59,441	851
減価償却費	31,695	64,159
のれん償却額	524	506
貸倒引当金の増減額 (は減少)	50	260
株式交付費償却	1,925	551
受取利息及び受取配当金	2,635	1,510
支払利息	11,714	15,441
持分法による投資損益 (は益)	621	-
前期損益修正損益 (は益)	1,500	-
有価証券及び投資有価証券売却損益 (は益)	2,604	6,272
投資有価証券評価損益 (は益)	29,770	-
固定資産受贈益	5,719	-
退職給付引当金の増減額 (は減少)	25,898	1,346
賞与引当金の増減額 (は減少)	44,868	53,543
固定資産除却損	74	319
貸倒損失	303	-
売上債権の増減額 (は増加)	134,754	80,008
たな卸資産の増減額 (は増加)	126,719	150,778
仕入債務の増減額 (は減少)	21,118	31,304
その他の資産の増減額 (は増加)	38,773	14,890
その他の負債の増減額 (は減少)	57,546	28,558
小計	112,138	6,902
利息及び配当金の受取額	2,635	1,510
利息の支払額	10,321	16,387
法人税等の支払額	37,326	27,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,125	49,493
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	800	800
定期預金の払戻による収入	6,000	-
有形固定資産の取得による支出	216,766	222,591
無形固定資産の取得による支出	-	19,798
投資有価証券の取得による支出	17,861	3,500
投資有価証券の売却による収入	18,624	16,434
貸付けの支払による支出	2,000	17,100
貸付金の回収による収入	31,062	530
その他資産の取得による支出	399	971
その他資産の回収による収入	670	7,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	181,471	240,734

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	290,000	710,000
短期借入金の返済による支出	290,000	590,000
長期借入れによる収入	236,000	632,900
長期借入金の返済による支出	166,908	352,458
自己株式の取得による支出	38,190	8,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	30,901	392,025
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,262	254
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	96,706	101,543
現金及び現金同等物の期首残高	412,150	297,449
現金及び現金同等物の四半期末残高	315,443	398,992

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年8月24日付で、市場から以下の自己株式を取得しております。

自己株式	31,000株	8,246,000円
------	---------	------------